



10年後の未来…、 青梅市はどんなまち？

この度、皆様にご回答をお願いするアンケート調査は、次期「青梅市商・工業振興プラン」の策定に向けた基礎資料とするために実施するものです。

「青梅市商・工業振興プラン」は、人口減少や高齢化が進む今後の社会においても、強い経済にもとづく市民のみなさまの豊かな生活環境を実現するために、10年後の未来の産業の姿を見据えて策定いたします。

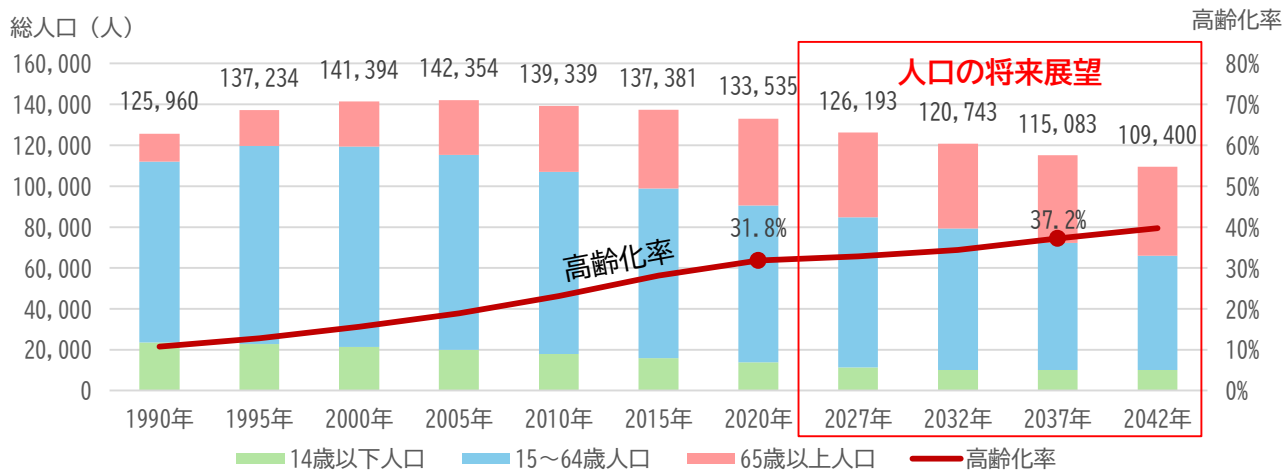
このアンケートへのご回答を通して、是非、10年後の青梅市に思いをはせていただき、皆様が考えるこれからの暮らしや産業の姿、その実現のために市が取り組むべき施策等について、率直なご意見をお寄せください。

裏面からは、青梅市の人口や経済に関する情報を掲載しています。アンケートにご回答いただくにあたり、ご参考にしていただければ幸いです。

青梅市のいま ～人口と消費・ものづくり～

青梅市の人口の推移と将来展望

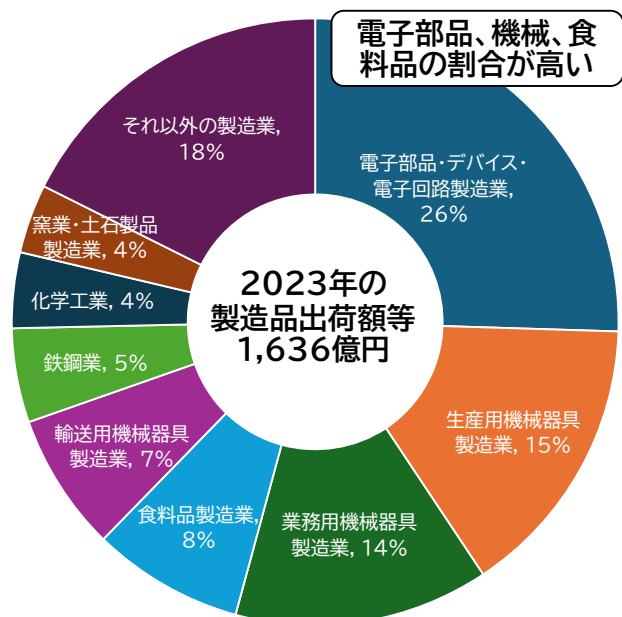
- 青梅市の人口は2005年の14万2,354人をピークに減少しています。
- 青梅市人口ビジョン(令和5年3月改訂)における人口の将来展望では、今後も人口減少、少子高齢化が進み、2030年代に青梅市の人口は12万人を下回り、高齢化率も4割近くに上昇する見通しとなっています。



出典：2020年まで…総務省「国勢調査」、2027年以降…青梅市人口ビジョン(令和5年3月改訂)における人口の将来展望
※人口の将来展望は、2022年1月時点の住民基本台帳人口をもとに、人口対策による出生率や移動率の変化を見込んだ推計人口です。

青梅市の工業生産(製造業)

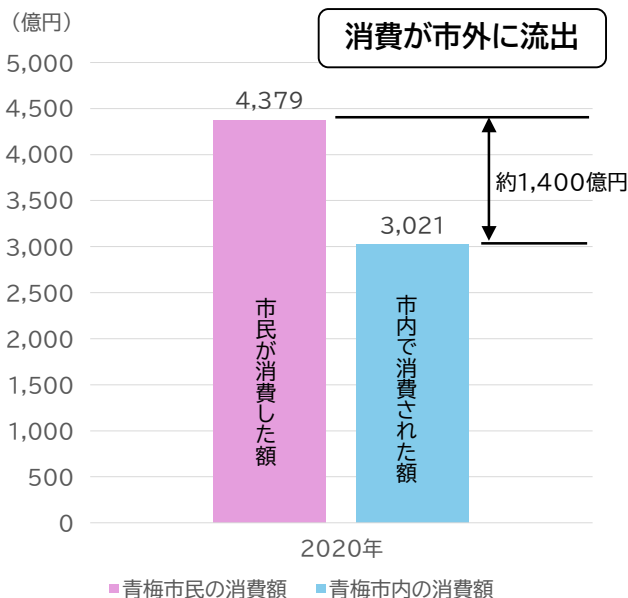
- 2023年の青梅市内の製造業の製造品出荷額等は1,636億円です。
- 内訳をみると、電子部品等製造業、各種機械器具製造業、食料品製造業の割合が比較的高くなっています。



出典：経済産業省「経済構造実態調査 製造業事業所調査」

青梅市民の消費(流出入)

- 2020年に青梅市民が消費した額は約4,400億円です。
- 一方、青梅市内で消費された額は約3,000億円であり、その差の約1,400億円が市外に流出していることになります。



出典：環境省・価値総合研究所「地域経済循環分析データ」

青梅市の“まちの将来像”と“目指す経済の姿”

第7次青梅市総合長期計画では、
まちの将来像を

令和5年度～令和14年
度(2023～2032)を
計画期間とする、市の
最上位計画です。

「美しい山と溪谷に抱かれ、東京に暮らす 青梅」
としています。

また、第7次青梅市総合長期計画の中では、
10年後に目指す、青梅市の地域経済の姿として、

「地域経済が好循環し、住民所得が向上すること」
を掲げています。

地域経済の好循環とは？

得られた所得を
市内ですぐ使うこと
で、経済はさら
に好循環します



①市内の企業が生産した
製品・サービスを市外に販
売することで、お金が市
外から流入



青梅の強みを活
かして効率的に
「稼ぐ」ことが大
切です

④市内に残るお金
が増え、所得が向上



②市内でお金を
使ったり、市内の
企業間で取引する
ことで、お金が市
内で循環



できる限り、地
域の資源、資金、
人材を活用して
いくことが大切
です

③市外へのお金の
流出はできるだけ
少なく

次期「青梅市商・工業振興プラン」は、総合長期計画で目指す姿を
実現していくための、産業振興に関する個別計画です。

皆さんが思う、10年後の青梅市を教えてください！

～ ヒントになりそうなこと ～

世の中の動き、社会の潮流

- ✓ 人口減少、少子高齢化
- ✓ 地球温暖化、脱炭素
- ✓ 持続可能性、SDGs
- ✓ デジタル、IoT、AI、DX
- ✓ 食の安心・安全、健康志向
- ✓ 食料自給率向上の議論
- ✓ ワーク・ライフ・バランス
- ✓ 多様性、包摂性
- ✓ ウェル・ビーイング など

産業に関する最近の動き(例)

- ✓ スマートファクトリー(設備の自動化・省力化)による生産性向上
- ✓ 産学官連携・オープンイノベーション
- ✓ 大型商業施設、流通施設の開設
- ✓ 地元農産品の加工・販売・ブランド化
- ✓ 農・商・工連携(6次産業化)、農業の工業化
- ✓ 観光・宿泊施設リニューアル、民泊
- ✓ アウトドア、エコツーリズム、観光農園
- ✓ 工場見学・体験イベント(オープンファクトリー)
- ✓ 移住者の増加
- ✓ ワーキングスペース、インキュベーション施設の開設
- ✓ 創業支援・チャレンジショップ など

青梅市の特徴、強み(例)

- ✓ 自然環境(御岳山、多摩川、森林、農地 など)
- ✓ 歴史と文化(青梅宿、昭和レトロ、御嶽神社 など)
- ✓ 交通アクセス(JR青梅線、圏央道 など)
- ✓ 地域産業(製造業、農林業、繊維・織物産業 など)
- ✓ 観光(御岳山、アウトドア、温泉 など)
- ✓ イベント(青梅マラソン、青梅大祭 など)

日本の成長産業・成長分野(例)

- ✓ IT、AI、ロボティクス
- ✓ エネルギー、資源循環
- ✓ バイオ・食品・健康・ヘルスケア
- ✓ エンターテインメント など

産業振興に関する市の施策

- ✓ 起業・創業支援
- ✓ 製品開発・技術開発支援
- ✓ 人材育成支援
- ✓ 設備投資支援
- ✓ 企業誘致
- ✓ 情報発信 など

これらをヒントに、例えば次のようなことはどう考えますか？

青梅なら、どんな産業を振興・創出・誘致すべき？

将来を担う子供たちにどんな産業を創る？残す？

産業振興にもっと活かすべき青梅の魅力や特徴は？

今後、より力を入れるべき産業振興施策は？

是非、アンケートでご意見をお寄せください

(アンケートの後半に、将来の産業などについて、ご意見を伺う設問や、自由記入欄があります。)